

# 日本音響学会 2020 年春季研究発表会 参加・実施要領

期 日 2020 年 3 月 16 日(月), 17 日(火), 18 日(水)  
会 場 埼玉大学 URL <http://www.saitama-u.ac.jp/>  
(埼玉県さいたま市桜区下大久保 255(〒338-8570), Tel. 090-3221-8530(学会の携帯電話番号))  
・ JR 京浜東北線「北浦和駅」西口下車→バス「埼玉大学」ゆき(終点/約 15 分)  
・ JR 埼京線「南与野駅」下車→北入口バス停から「埼玉大学」ゆき(終点/約 10 分)  
・ JR 埼京線「南与野駅」下車→西口バス停から全ての便が埼玉大学を經由します(約 10 分)  
・ 東武東上線「志木駅」東口下車→バス「南与野駅西口」ゆき(「埼玉大学」下車/約 25 分)

実行委員長 島村 徹也 教授(埼玉大学)

後 援 埼玉大学

## 【重要事項】

### ★2020 年春季研究発表会の事前参加登録について

参加費は「事前参加登録費」、「会場参加登録費」の区分があります。参加費区分及び参加費は次の通りです。総合受付で参加の登録をされる方は、「会場参加登録」になります。

参加種別	事前参加登録費	会場参加登録費
ア. 正 会 員 ……	10,000 円	12,000 円
イ. 終 身 会 員 ……	5,000 円	6,000 円
ウ. 学 生 会 員 ……	3,000 円	3,500 円
エ. 賛助会員所属職員 ……	10,000 円	12,000 円
オ. 会 員 外 学 生 ……	5,000 円	6,000 円
カ. 会 員 外 ……	22,000 円	26,000 円
キ. 高 校 生 ……	無料(高校生には、プログラムのコピーを用意します。)	

なお、研究発表会終了後の講演論文集の販売価格は、会員 12,000 円、会員外 26,000 円です。

2020 年春季研究発表会に参加を予定されている方は web から事前参加登録をお願いします。事前参加登録の申込は 2020 年 2 月 21 日(金)(期限厳守)までです。

### ★2020 年春季研究発表会の会場参加登録について

事前参加登録を行わなかった方は、研究発表会総合受付で参加登録を行って下さい。「会場参加登録用紙」のご提出をお願いいたします。会場参加登録費は、前記の通りです。

総合受付での手続き前に「会場参加登録用紙」に記入いただくか又は「会場参加登録用紙」に名刺を付けて参加登録の手続きをお願いします。「会場参加登録用紙」は、学会ホームページにもファイルをおいてあります(I. 1. (2)参照)。できるだけ、事前参加登録をお願いします。

### ★2020 年春季研究発表会の論文集発行日(公開日)

2020 年春季研究発表会の論文集発行日(公開日)は 2020 年 3 月 2 日(月)です。

特許出願等の手続きを予定されている方はご注意ください。

### ★ポータルサイトの QR コード

「XIII. 2020 年春季研究発表会ポータルサイトの QR コード」に QR コードを掲載してあります。

なお、2020 年春季研究発表会のポータルサイトは、3 月上旬に公開予定です。

## I. 日本音響学会 2020 年春季研究発表会参加要領

講演発表者並びに聴講者は、まず総合受付に立ち寄り、参加の手続きを行って下さい。

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ web 経由で事前参加申込手続きをされた方には、「参加章引換証」又は「講演論文集・参加章引換証」をお送りしてあります。忘れないように総合受付にお持ち下さい。</li><li>・ 研究発表会総合受付で参加登録をされる方は、「会場参加登録用紙」のご提出をお願いします。「会場参加登録用紙」には、会員番号、氏名、参加費の種別等を記入いただきます。事前参加登録費と会場参加登録費の金額が異なりますので、ご注意下さい。</li></ul> |
|--|

1. 総合受付：埼玉大学総合研究棟 1 階ホール(展示ホール)。会場案内図を参照下さい。

(1) Web 経由又は e-mail で事前に参加登録をされた方で、「講演論文集の事前送付」を希望された方には、「参加章引換証」を、講演論文集の事前送付を希望されなかった方には、「講演論文集・参加章引換証」を請求関係の書類と

ともにお送りしてあります。忘れずに総合受付にお持ち下さい。なお、「講演論文集の事前送付」を希望された方には、3月3日頃、講演論文集をお送りいたします。

- (2) 事前参加登録を行なわなかった方は、「会場参加登録用紙」に必要事項を記入の上、総合受付で参加登録手続きを行って下さい。

総合受付での参加の手続き前に「会場参加登録用紙」に記入いただくか又は「会場参加登録用紙」に名刺を付けて参加登録の手続きをお願いします。「会場参加登録用紙」は、学会ホームページにファイルを置いてありますので、予めご記入の上お持ちいただくと総合受付での参加登録に要する時間が短縮されます。

「会場参加登録用紙」は、学会ホームページにワードファイル、PDF ファイルを準備してあります。

([https://acoustics.jp/annualmeeting/call-for-paper/call-for-paper\\_jp/](https://acoustics.jp/annualmeeting/call-for-paper/call-for-paper_jp/))

- (3) クレジットカードの取扱いの中止について

クレジットカードのお取扱いは、諸事情により中止させていただきました。悪しからずご了承願います。

2. 参加費：参加費は、「事前参加登録」と「会場参加登録」の区分があり、「事前参加登録費」と「会場参加登録費」は次の通りです。総合受付で参加の登録をされる方は、会場参加登録になります。参加種別により参加費をお支払いください。参加費は、講演発表者もお支払いいただくことになっており、講演発表者、聴講者の参加費は同額です。参加費には講演論文集[講演要旨・講演論文 CD-ROM]が含まれます。

- (1) 事前参加登録をされた方には、すでに「参加章引換証」又は「講演論文集・参加章引換証」及びご請求書をお送りしてあります。「引換証」は忘れないようにお持ちになり、総合受付にお渡し下さい。

- (2) 事前参加登録費及び会場参加登録費は次の通りです。会員の参加費は消費税の課税対象外（不課税）です。会員外は消費税の課税対象です。

参加種別	事前参加登録費 (Pre-registration fee)	会場参加登録費 (On-site registration fee)
ア. 正 会 員 ……………	10,000 円	12,000 円
イ. 終 身 会 員 ……………	5,000 円	6,000 円
ウ. 学 生 会 員 ……………	3,000 円	3,500 円
エ. 賛助会員所属職員 ……………	10,000 円	12,000 円
オ. 会 員 外 学 生 ……………	5,000 円	6,000 円
カ. 会 員 外 ……………	22,000 円	26,000 円
キ. 高 校 生 ……………	無料(高校生には、プログラムのコピーを用意します。)	

なお、研究発表会終了後の講演論文集の販売価格は、会員 12,000 円、会員外 26,000 円です。

※2020年春季研究発表会に参加を予定されている方はwebから参加登録をお願いします。事前参加登録の申込は 2019年11月22日(金)～2020年2月21日(金)です。

- (3) 会場内では、必ず参加章をお付け下さい。

### 3. 講演論文集について

- (1) 構成：参加・実施要領、会場案内図、開催日順会場順のプログラム、講演要旨（アブストラクト）及び講演論文を収録した CD-ROM。

- (2) 講演論文集に印刷した開催日順会場順のプログラムの講演に付記してある括弧内の数字は、講演論文集の講演要旨のページ番号です。講演論文個々のページ番号は、CD-ROMに収録のプログラム及び講演論文に表示してあります。

- (3) 発表会終了後の頒布（送料、消費税を含みます。）

ア. 会 員※ ……………12,000 円

イ. 非 会 員 ……………26,000 円

※会員は当学会個人会員、法人会員を含みます。

4. 連絡先・申込先：学会への連絡は以下をお願いします。ただし、研究発表会の開催週(3/16～3/18)は e-mail をチェックできませんので、ご承知おき下さい。

一般社団法人 日本音響学会事務局  
〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-18-20 ナカウラ第5ビル  
Tel. 03-5256-1020, Fax:03-5256-1022  
Tel. 090-3221-8530(発表会準備・開催中(3/16~3/18)の連絡先)  
e-mail: asj-meeting@acoustics.jp (研究発表会に関する事項)  
e-mail: asj-apply@acoustics.jp (講演論文集の申込に関する事項)

## II. 日本音響学会 2020 年春季研究発表会講演発表要領

### 1. 共 通

- (1) プログラムの講演者氏名に○印を付したものは講演発表者、◎印は講演発表者で栗屋潔学術奨励賞の対象となる者、☆印は講演発表者で学生優秀発表賞及び栗屋潔学術奨励賞の対象となる者、△印は非会員です。なお、無印は連名の会員を示します。
- (2) 座長、副座長は都合により一部変更になる場合もあります。
- (3) 会場内には聴講者用のテーブルタップ等は準備しません。
- (4) 講演の取消について：原稿受領後の講演の取消は原則として認めません。やむを得ない事情で取消をせざるを得ない場合には、事前に学会事務局にご連絡下さい。
- (5) 代理発表について：原則として代理発表は認めません。やむを得ない事情があり、事前に文書(様式は事務局で準備します)が学会事務局に提出された場合には、連名者に限り代理発表を認めることがあります。当初の講演予定者及び代理発表者は、会員である必要があります。
- (6) 言語は、日本語及び英語とする。

### 2. 一 般 講 演(口頭発表) 発表持ち時間は、15分です。

- (1) 講演者は、講演開始時刻の15分前までにそれぞれの発表会場に入室して下さい。発表会場では受付等の手続きはありません。会場内の前方に当該セッションの発表者席を設けてあります。講演者は、II.2.(5)の準備をして、発表者席で順番をお待ち下さい。
- (2) 講演時間は10~12分、質問時間3~5分とし、15分で1件を終了することを厳守のこと。
- (3) 講演発表者への時間経過のお知らせは、ベル及びサインボードを併用し、次によります。
  - ア. 10分経過：会場係アルバイト がベルを1回鳴らす。
  - イ. 12分経過： " が“経過時間12分”と書いたサインボードを講演者及び聴衆に示す。
  - ウ. 14分45秒： " がベルを2回鳴らす。

- (4) PC用プロジェクタ及びスピーカは第1~11会場(全一般講演会場)に準備します。

#### (5) PC用プロジェクタについて

PC用プロジェクタを各口頭発表会場(ポスターセッションを除く)に準備します。プロジェクタは、切り替え器(4台接続可能)と接続してありますので、発表で使用される方は、講演発表前に接続の準備をして講演時に自分のコンピュータに切り替えて下さい。なお、学会ではコンピュータの用意はしません。コンピュータは必ず発表者ご自身が持ち込んで下さい。発表時間(15分)は、厳密にコンピュータとの切り替え等に要する時間も含まれますのでご留意下さい。講演終了後は、次の講演者のためにコンピュータとの接続をはずして下さい。

注) プロジェクタへのケーブル受け口コネクタの規格は D-sub 15 pin (ミニ D-sub15pin あるいは HD(3way)15pin と呼ばれることもある)で、15pin が 3 列配置になっている、現在最も多く用いられているタイプです。プロジェクタ自体の不具合を除き、機器の動作は講演者がすべての責任を持って下さい。

### 3. ポスターセッション

- (1) 会 場：ポスター展示会場は、全学講義棟1号館4階の2教室(1-402教室, 1-403教室, 50コマ)を使用します。ポスター展示板の教室ごとのコマ数は次の通り。総数は50コマです。

会場番号	教室名	ポスター展示板の数	備考
ポスター会場A	全学講義棟 1号館 4階 1-402 教室	25 コマ (1~25)	
ポスター会場B	全学講義棟 1号館 4階 1-403 教室	25 コマ (26~50)	

※( )内の数字は、講演番号の最後の数字

- (2) ポスター展示板のスペース等：一つの発表あたりのポスター展示板は、横幅が 150 cm で、高さは 210 cm です。ポスター作成に当たっては、左右の幅 150 cm 程度を標準として下さい。なお、上下の幅は 100 cm ~ 110 cm 程度が適当です。(あまり下方に表示すると見えにくくなります)。ポスター展示板は画鋸で留めるタイプです。また、各ポスター展示板の間に 30 cm の間隔を開けてあります。(各発表者には椅子を用意。)

発表者は先に通知したポスター展示板の番号(講演番号の最後の数字)の展示場所を使用して下さい。なお、展示板の上部に、各自作成の講演番号、論文題目、著者(所属)を貼って下さい。また、この字の大きさは 2.5cm 角程度とします。

- (3) 展示時間、部門、講演番号

		展示時間	部 門	講演番号	摘 要
第 1 日	午前	10:00~12:00	聴覚・音声/音声コミュニケーション/音支援(29件)	1-P-1~1-P-13 1-P-26~1-P-41	A会場 B会場
	午後(1)	13:00~15:00	聴覚/電気音響(1)(50件)	1-Q-1~1-Q-50	A-B会場
	午後(2)	15:30~17:30	超音波/水中音響(29件)	1-R-1~1-R-25 1-R-26~1-R-29	A会場 B会場
第 2 日	午前	09:00~11:00	電気音響(48件)	2-P-1~2-P-25 2-P-26~2-P-48	A会場 B会場
	午後	15:00~17:00	建築音響/騒音・振動(7件)	2-Q-1~2-Q-5 2-Q-23~2-Q-24	A会場
			音声 A(20件)	2-Q-7~2-Q-22 2-Q-26~2-Q-29	A会場 B会場
			音声 B(21件)	2-Q-30~2-Q-50	B会場
第 3 日	午前	10:00~12:00	音声 A(17件)	3-P-1~3-P-17	A会場
			音声 B(21件)	3-P-26~3-P-46	B会場

- (4) ポスターセッションの展示時間及び説明時間について

ア. 展示時間は前掲の表によります。

イ. 発表者に説明義務のある時間帯(説明時間)が設定されています。原則として展示時間の前半は奇数番号、後半は偶数番号の発表者が展示板の前での説明を義務付けます。

- (5) 発表者は、展示の準備が終了後、ポスターセッション開始時刻にポスター展示会場に集合して下さい。

- (6) ポスター展示会場には、プロジェクタ、電源などの機材は用意しません。

- (7) ポスター展示板の前に、ポスター貼付用の画鋸、発表者用の胸章、指し棒を用意します。  
ポスターの貼付は、必ず備付の画鋸を使用し、セロテープ、両面テープ等は、絶対に使用しないこと。

- (8) ポスターセッションの未使用コマを当学会賛助会員の広報宣伝に利用いただくため「賛助会員ポスター展示」を実施いたします。出展企業については、後掲の XIII. をご覧ください。

#### 4. スペシャルセッション

- (1) 音声研究委員会

分野名：音声 B

和文テーマ：end-to-end 音声合成とその周辺

英文テーマ：End-to-end speech synthesis and related topics

会 場：第 1 日第 2 会場 午後-前半

- (2) 聴覚研究委員会

分野名：単独

和文テーマ：聴覚の受動的注意  
英文テーマ：Passive attention of auditory system  
会場：第1日第3会場 午後-後半

(3) アコースティックイメージング研究委員会

分野名：共催（アコースティックイメージング，超音波）  
和文テーマ：アコースティックイメージング（AI）と人工知能（AI）の融合深化  
英文テーマ：Acoustic Imaging & Artificial Intelligence  
会場：第2日第6会場 午後

(4) 建築音響研究委員会

分野名：単独  
和文テーマ：住宅の音環境性能評価の動向  
英文テーマ：Movement in sound environmental performance evaluation of dwellings  
会場：第1日第9会場 午前-前半

(5) 音楽音響研究委員会

分野名：共催（音楽音響，電気音響，音声）  
和文テーマ：音楽制作と音響信号処理  
英文テーマ：Music production and audio signal processing  
会場：第2日第11会場 午前-前半，午前-後半

(6) 高臨場感オーディオ調査研究委員会

分野名：共催（電気音響，聴覚，音楽音響，建築音響）  
和文テーマ：高臨場感オーディオの実用化－国際標準化の動向  
英文テーマ：Practical use of high-reality audio - movement in international standardization  
会場：第1日第1会場 午後-前半，第2日第1会場午前-前半

(7) 音のデザイン調査研究委員会

分野名：単独  
和文テーマ：ユーザインタフェースのサウンドデザイン  
英文テーマ：Sound Design for User Interface  
会場：第1日第11会場 午前，午後-前半

(8) 音バリアフリー調査研究委員会

分野名：単独  
和文テーマ：音バリアフリーのための支援システム・支援デバイス  
英文テーマ：System and Device for 'Acoustic Barrier-Free'  
会場：第3日第2会場 午前-前半

(9) スポーツ音響調査研究委員会

分野名：単独  
和文テーマ：スポーツと音 その5  
英文テーマ：Sports and Acoustics V  
会場：第1日第8会場 午後-前半

## 5. 休憩室

休憩室1(全学講義棟1号館3階1-305教室)，休憩室2(工学部講義棟1階工-50教室)，休憩室3(工学部講義棟1階工-51教室)を準備しました。なお，コーヒー等は休憩室3に準備します。

## 6. 講演論文集 CD-ROM データの USB メモリ

総合受付付近に講演論文集の CD-ROM をコピーした USB メモリを準備いたします。ご自由にご持参の PC にコピーしてご活用下さい。

## 7. 無線 LAN

今回は，無線 LAN は eduroam を含めて準備いたしません。あしからずご了承ください。必要な方は，ご自身でご準備をお願いします。

## 8. 記帳台

総合受付付近(総合研究棟 1 階(展示ホール))に記帳台を準備します。

## 9. ミーティングルーム (会場案内図では会議室で表示)

少人数の打ち合わせから各種委員会の開催に使用可能な会議室を準備します。受付付近に予約表を掲示しますので、これに使用時間帯を記入後にご使用下さい。予約の入っていない時間は打ち合わせなどにご自由に利用していただいて結構です。お茶、食事等の準備には対応いたしませんのであらかじめご承知おき下さい。

## III. 選奨行事

**日 時** 2020年3月17日(火)13:00~13:45 [研究発表会第2日]  
**会 場** 埼玉大学全学講義棟 1 号館 1-301 教室  
**内 容** 日本音響学会論文賞, 独創研究奨励賞, 栗屋潔学術奨励賞, 学生優秀発表賞の表彰

## IV. 特別講演

**日 時** 2020年3月17日(火)13:45~14:45 [研究発表会第2日]  
**会 場** 埼玉大学全学講義棟 1 号館 1-301 教室  
**演 題** 装身具と交流: 漢代における東アジアの長距離交易  
**講 師** 中村 大介 氏(埼玉大学大学院 人文社会科学部研究科准教授)

## V. 懇親会

**日 時** 2020年3月17日(火) 19:00~20:45 [研究発表会第2日]  
**会 場** 浦和ワシントンホテル (最寄り駅: JR 浦和駅)  
※移動用のバスは準備いたしません。  
**会 費** 6,000 円 学生 3,000 円(学生は先着 20 名)  
**定 員** 120 名(学生 20 名)  
**参 加** 事前申し込み制ですが、定員に達していない場合は、参加申し込みを受け付けますので総合受付にお問い合わせ下さい。事前申込者は、3月17日12時までに総合受付で懇親会参加費を納入して下さい。この時刻が過ぎると参加できない場合があります。

## VI. 技術動向レビュー

技術動向レビューは、音響に関連する技術を体系的に整理した形で紹介する講演会です。本会会員、賛助会員の開発担当の方々に向けて、今後の技術開発や商品化に役立つ情報の提供、また、若手技術者や学生の方々に向けては、個別の研究発表や、講習会とは異なった観点からの情報提供となるように、企画しています。

16 回目となる今回は、第 27 回(2019 年度)日本音響学会技術開発賞の受賞者を講師にお招きし、音響学の産業応用における最新の成果についてご紹介いただきます。産業応用ならではの達成感や苦労について、見聞を広める機会を設けることを目的としています。当日は受賞技術の解説に留まらず、開発に至った経緯や、完成までの道のりなど、プロジェクト全体を俯瞰した間口の広い内容でご講演いただきます。なお、本講演会は、日本音響学会における International Year of Sound 2020 (IYS2020)の取り組みの一環として実施します。

**日 時** 2020年3月16日(月) 15:00~16:10 [2020年春季研究発表会第1日]  
**会 場** 埼玉大学工学部講義棟 4 階工-56 教室(第7会場)  
**テーマ** 「産業界における音響技術」  
**講 演** 1. 解体騒音低減装置「バブルサイレンサー」 池上 雅之 氏 ((株)大林組技術研究所)  
2. 音源探査システム TSounds-Radar の開発 浅井 拓朗 氏 (大成建設(株)技術センター)

**対象者** 賛助会員所属職員、研究発表会参加者  
※この技術動向レビューの聴講を目的に来場される賛助会員所属職員は、総合受付での研究発表会参加手続きは必要ありません。直接、会場にお越し下さい。他の講演会場に行かれる場合は参加章が必要です。総合受付((総合研究棟 1 階(展示ホール))で参加の手続きを行って下さい。

**参加費** 無料  
※参加ご希望の方は、直接会場にお越しください。

## VII. ビギナーズセミナー

学生や新入社員など、新たに音響研究分野に入ってこられた方を対象とするセミナーを研究発表会に併せて開催しております。参加費は無料です。参加をご希望の方は直接会場にお越し下さい。

**日 時** 2020年3月16日(月) 16:30~18:00 [2020年春季研究発表会第1日]  
**会 場** 埼玉大学工学部講義棟 4 階工-56 教室(第7会場)  
**テーマ** 「私の研究のすゝめ方」

**内容** 研究の進め方は人によって様々です。しかし、研究計画を立てる際や、研究を進めていく中で、周りの研究者はどのようにしているのか知りたいと思うことがあると思います。本セミナーでは、研究を始めたばかりの学部生や自分の研究の進め方を迷っている学生に対して、実験の設定の仕方や論文の書き方などの研究の進め方について、音響学で活躍する研究者の方々に解説していただきます。

**プログラム** (敬称略；以下は質疑応答時間を含む)

- 16:30-16:35 「ビギナーズセミナー開会の挨拶」 田中 聡一郎 (福山大学) / 学生・若手フォーラム幹事
- 16:35-17:00 「博士課程学生の研究のすゝめ方」 菅原 彬子 (東京大学大学院)  
**概要:** 博士課程に進むと、研究以外にも、種々の仕事を同時並行で進めることがしばしば求められます。本講演では、修士課程で建築音響に関する研究をはじめ、学業、共同研究、学会業務などの幅広いタスクをこなし、右往左往しながらも自身の研究も進めていく博士課程学生の実体験を紹介いただきます。
- 17:00-17:25 「大学教員の研究のすゝめ方」 福森 隆寛 (立命館大学/助教)  
**概要:** 社会で働くと、様々な立場の人と協同し、種々の仕事を同時並行で進めることがしばしば求められます。本講演では、講義、学生指導、共同研究、学内業務、学会業務などの幅広いタスクをこなしながら、自身の研究も進めていく若手教員の実体験を紹介いただきます。
- 17:25-17:50 「企業研究者の研究のすゝめ方」 安藤 厚志 (NTT メディアインテリジェンス研究所)  
**概要:** 企業に勤めると、日々の業務に加え、様々な立場の人と協同し、種々の仕事を同時並行で進めることがしばしば求められます。本講演では、企業に在籍しながらも、応用研究や開発に携わる企業研究者の、研究の進め方と研究者として心掛けについて紹介いただきます。
- 17:50-18:00 「学生・若手フォーラムの紹介」 小泉 悠馬 (学生・若手フォーラム代表/NTT メディアインテリジェンス研究所/)

#### VIII. 高臨場感オーディオ調査研究委員会開催のデモ

**日時** 2020年3月16日(月)～18日(水)

**会場** 埼玉大学工学部講義棟1階工-52教室

**内容** (1) 2ch→4ch アップミックス 安藤 彰男 (富山大学)  
(2) 仮想音源サンプリングリバーブ「VSVerb」 中原雅考 (ソナ/オンフューチャー)

**定員・費用** 無料でご試聴頂けます。事前申し込みは不要ですが、混雑する場合は整理券を発行する場合があります。

#### IX. 賛助会員ポスター展示

ポスターセッションの未使用コマを当学会賛助会員の広報宣伝に利用いただくため「賛助会員ポスター展示」を実施いたします。ぜひお立ち寄りください。なお、2月20日現在のポスター展示日及び時間帯は以下の通りです。参加企業名は、研究発表会会場でお配りする Information でもお知らせします。

- ・3月16日(月) 午後15:30～17:30(超音波/水中音響)
  - 1-R-30 (株)富士セラミックス
  - 1-R-31 ジャパンプローブ(株)
- ・3月17日(火) 午前9:00～11:00(電気音響)
  - 2-P-49 (株)カプコン
  - 2-P-50 ソニー(株)
- ・3月17日(火) 午後15:00～17:00(建築音響/騒音・振動)
  - 2-Q-6 (株)ソナ
  - 2-Q-25 リオン(株)

#### X. 日本音響学会賛助会員(企業)と学生の皆さんとの交流会

この交流会は、音響分野に興味のある学生の皆さんが企業への理解を深める場としていただき、また、賛助会員(企業)の皆さんが、学生へ情報を提供する場として利用していただくことを目的として実施いたします。当学会学生会員を中心に、博士課程、修士課程、学部生の方も含め、情報交換を行いたいと思います。学生の皆様の積極的な参加をお待ちしています。

**日時** 2020年3月17日(火) 15:30～17:30 [研究発表会第2日]

**会場** 埼玉大学全学講義棟3号館1階101講義室

**注** 参加希望賛助会員が予定より多くなったため、会場を変更しました。

**概要** 各社のプレゼンテーション (口頭で各社の概要を数分程度で紹介)  
賛助会員と学生の情報交換 (参加賛助会員席を参加学生が順番に移動)

参加予定企業	(株)アドバンスト・メディア	(株)エーアイ
	沖電気工業(株)	(株)カプコン
	(株)Cygames	ソニー(株)
	T O A (株)	(株)ディーアンドエムホールディングス
	(株)東芝	東芝デジタルソリューションズ(株)
	日本環境アメニティ(株)	(株)プロンテスト
	ヤフー(株)	リオン(株)

#### XI. 埼玉大学への交通案内

埼玉大学へは、次の通り幾つかの経路があります。大学のアクセス案内でご確認下さい。

URL <http://www.saitama-u.ac.jp/access/>

- ・JR 京浜東北線「北浦和駅」西口下車→バス「埼玉大学」ゆき(終点/約 15 分)
- ・JR 埼京線「南与野駅」下車→北入口バス停から「埼玉大学」ゆき(終点/約 10 分)
- ・JR 埼京線「南与野駅」下車→西口バス停から全ての便が埼玉大学を經由します(約 10 分)
- ・東武東上線「志木駅」東口下車→バス「南与野駅西口」ゆき(「埼玉大学」下車/約 25 分)

#### XII. 参加に際しての注意事項等

- (1) キャンパス内の第 1 食堂は狭く、昼食時は非常に混雑する可能性がありますので、大学近隣の飲食店を利用されたり、大学近隣や駅周辺のコンビニで昼食を準備されることをお勧めいたします。
- (2) 指定の場所以外での喫煙は禁止です。学内の表示でご確認下さい。
- (3) 口頭発表及びポスターセッションのポスターの撮影(写真、動画等を含む)、録音等の無断撮影は禁止します。

#### XIII. 日本音響学会 2020 年春季研究発表会実行委員会構成(順不同・敬称略)

実行委員長	島村 徹也	(埼玉大学)
副実行委員長	安井 希子	(埼玉大学)
実行委員	長嶺 拓夫	(埼玉大学)
〃	松本 泰尚	(埼玉大学)
〃	渡邊 鉄也	(埼玉大学)
〃	内村 太郎	(埼玉大学)
〃	杉浦 陽介	(埼玉大学)
〃	鮮于 媚	(埼玉大学)
〃	大田 健紘	(日本工業大学)

#### XIV. 会場一覧(埼玉大学)詳細は、学内配置図をご覧ください。

会場番号	講義室名	備考
第 1 会場	全学講義棟 1 号館 2 階 1-206 教室	
第 2 会場	〃 2 階 1-207 教室	
第 3 会場	〃 3 階 1-304 教室	
第 4 会場	〃 3 階 1-302 教室	
第 5 会場	〃 4 階 1-401 教室	
第 6 会場	工学部講義棟 4 階工-55 教室	
第 7 会場	〃 4 階工-56 教室	
第 8 会場	〃 3 階工-54 教室	
第 9 会場	総合研究棟 2 階工-12 教室	
第 10 会場	〃 2 階工-11 教室	
第 11 会場	〃 1 階シアター教室	



ポスター展示会場 (A)	全学講義棟 1 号館 4 階 1-402 教室	(1-25)
ポスター展示会場 (B)	〃 4 階 1-403 教室	(26-50)
技術動向レビュー(3/16)	工学部講義棟 4 階工-56 教室(第 7 会場)	15:00~16:030
ビギナーズセミナー(3/16)	工学部講義棟 4 階工-56 教室(第 7 会場)	16:30~18:00
賛助会員と学生との交流会	全学講義棟 3 号館 1 階 101 講義室	
高臨場感オーディオデモ	工学部講義棟 1 階工-52 教室	休憩室 3 の隣の教室
選奨会場(3/17)	全学講義棟 1 号館 3 階 1-301 教室	(13:00~13:45)
特別講演会場(3/17)	全学講義棟 1 号館 3 階 1-301 教室	(13:45~14:45)
懇親会場(3/17)	浦和ワシントンホテル(最寄り駅:JR 浦和駅)	(19:00~20:45)
休憩室	休憩室 1 全学講義棟 1 号館 3 階 1-305 教室	
	休憩室 2 工学部講義棟 1 階工-50 教室	
	休憩室 3 工学部講義棟 1 階工-51 教室	コーヒー準備
会議室・MTG 1	全学講義棟 3 号館 2 階 3-201 教室	MTG はミーティングルームの略
会議室・MTG 2	〃 2 階 3-202 教室	
会議室・MTG 3	〃 2 階 3-203 教室	
会議室・MTG 4	全学講義棟 2 号館 1 階 2-103 教室	
会議室・MTG 5	〃 1 階 2-101 教室	
会議室・MTG 6	〃 2 階 2-203 教室	
会議室・MTG 7	〃 2 階 2-201 教室	
会議室・MTG 8	工学部講義棟 2 階演習室 3	
会議室・MTG 9	〃 2 階演習室 4	
本部室	総合研究棟 2 階セミナー室 5	
総合受付	総合研究棟 1 階(展示ホール)	
論文集電子データのコピーサービス	総合受付(1 階展示ホール)付近	(USB メモリからのコピー)
記帳台	総合受付付近	
無線 LAN	今回は準備しません。	

XV. 2020 年春季研究発表会ポータルサイトの QR コード (2020 年 3 月 10 日ごろ公開)

